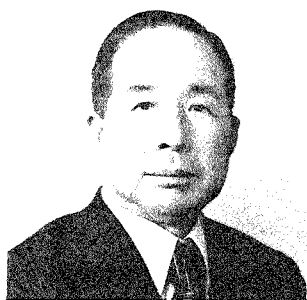




着実な発展を期して

都留市長 高 部 通 正

あけましておめでとうござい
ます。お健やかに新春をお迎えの
こととお慶び申し上げます。

昨年の市長選挙におきましては
皆様の厚いご支援をいただき、再
び都留市長に就任いたしました。

その重責をあらためて認識する
とともに、市民の英知と創造で榮
く市政をめざして、誠心誠意努力
する決意を新たにしております。

私は、明るく住みよいまち建設
のため、都留市がめざす都市づく
りの理念として、

(一) 市民参加と連帯感の促進

(二) 快適なまちの基盤づくり

(三) 産業の自立と振興

(四) 文教都市への躍進

の四つを基本姿勢として堅持し、
諸施策を力強く推進したいと存じ
ます。

市民参加を基調とした市政推進
は、広く皆様から建設的なご意見
をお寄せいただかなければ実現し
えないことでありますので、格別
のご協力をいただきたいと切望い
たします。

住みよいまちづくりの施策につ
いては、道路網、公園、住宅、廃
棄物処理施設などの整備が肝要で
あります。

市街地の交通緩和と地域開発の
ための国道バイパスは、宮原地区
から上谷六丁目の天神通り線を結
ぶ延長二、四キロメートルを第一
期工事として建設することとし、
用地買収と一部工事を進めており

ます。

将来の展望に立って、地域の
大開発のために、市内全線開通を
促進します。

中央自動車道の四車線化工事は
日本道路公団において、昭和五十
八年度までに完成すべく作業を進
めておりますが、インターチェン
ジ、側道の整備など地域開発につ
ながる条件を含めて、早期完成を
促します。

県道は、各路線とも整備が進み
四日市場上野原線の新ひな鶴隧道
道志都留線の新道坂隧道も計画決
定され、一、二年のうちに着工
されます。

都市計画街路、市道の改良、新
設も着々と進めておりますので、
都市機能は大きく向上します。

また、土地の有効利用のため、
土地の区画整理を進め、道路、公
園、緑地など公共施設を設けて、
良好な市街地形成を図ります。

ゴミ、し尿処理施設の建設につ
いては、近代的で清潔な施設を備
え、公害対策に万全の方策を講じ
た、理想的な設備を建設する準備
を進めております。

建設用地は、田野倉地区の皆様
のご理解をいただき、田野倉地区
の環境整備をも併せて、地域一体
の整備を進めてまいります。

ゴミ処理施設は、昭和五十六、
五十七年度に、粗大ゴミ処理施設
は五十八年度に、し尿処理施設は
五十八、五十九年度に整備するこ
ととしております。

水道事業については、当市は幸
い質の良い水に恵まれ、しかも全
国一安い料金で飲用水を供給して
おりますが、豊かな水のある地域
に生活していることの喜びを感じ
ます。

上水道未整備地区においては、
水源の探索、小規模水道の統合改
善を進めておりますが、昭和六十
年には「市全域市営水道」を実現
します。

住宅対策については、人口、世
帯とも漸増している当市としては
十分な対応が必要であります。

市営住宅三棟七十二戸、県営住
宅二棟四十八戸をもって、権現原
住宅団地の整備は完了し、本年か
らは四年計画で九鬼団地に市営住
宅四棟八十四戸を建設すべく準備
を進めており、県営住宅も順次建
設されます。

市民の健康を増進する施策につ
いては、まず各世代を通じての幅
広い健康管理事業、傷病予防事業
を展開し、市民の健康づくりを推
進します。

保健総合計画にのっとり、「自
分の健康は自分の手で」という自
覚と認識を高めるための予防啓発
事業と併せて、地域ぐるみの総合
的な保健活動を展開します。

市立病院建設については、市医
療整備審議会において、熱心なご
審議をいただき、この答申に基づ
いて昭和六十年までには病院を開
設して、市民の医療が十分確保で

きる体制を整えます。

病院の性格は、市民に比較的多
い循環器系疾患の診療を中心とし
入院患者を主とする二次医療に重
点を置き、病床は百五十床、診療
科目は、内科、外科、整形外科、
産婦人科、小児科、歯科とし、将
来は眼科などの専門科、人間ドッ
ク、リハビリテーション施設、保
健センター、看護婦養成機関など
を併設する計画であります。

病院の建設位置は、交通、道路
環境などの条件から、つる五丁目
一番の地内が最適と判断されます
ので、地域の皆様には格別のご協
力を懇願する次第です。

市民の福祉を増進する施策につ
いては、いつも行政の中心課題で
あります。

市民の幅広いボランティア活動
の育成を進め、社会福祉団体と協
調し、相互扶助による「心の福祉」
への転換を図り、信頼の輪の広が
りとなるよう努力します。

福祉のまちづくり事業として推
進している「老人のしあわせの里
づくり」「障害者の住みよいまち
づくり」「明るい母子家庭づくり」
を柱とした総合福祉施策を進めま
す。

昨年は、国際障害者年を機とし
て、六十五歳以上の重度心身障害
者全員に、一万円の年金制度を創
設し、支給を開始したところであ
りますが、今後出来る限りこの制
度を拡充します。